

第 3 章

利用者連絡会・交流会 サークル紹介



1 利用者連絡会・交流会と公民館

公民館は市民の学習・文化活動の拠点として多くのサークルに利用されている。その利用者間の交流を図るため、各館に利用者の連絡会・交流会が組織され、利用者が主体的に運営を行っている。

それぞれ館ごとのカラーがあるように見受けられるが、連絡会を通してサークルの枠を越えたつ

ながりや広がりがあり、公民館を利用して活動することの意味を絶えず確認する場となっている。

今後の課題として、館を越えた交流を進め、さらなる広がりや深まりが求められているといえよう。



公民館本館利用者連絡会のあゆみ

1977（昭和52）年12月、公民館利用者懇親会が「ふっさ公民館を創る市民の会」のメンバーを中心に公民館利用者の連絡会として組織された。その後、1979（昭和54）年に第1回公民館利用者大会を開催するも1980年にはその活動を休止してしまった。1982（昭和57）年より実施された「公民館のつどい実行委員会」や利用者研修会、交流会がその役割を担う時期が続いた。1992（平成4）年の公民館のつどいの反省会でつどい以外にも利用者の交流、情報交換の場が必要であるという意見をきっかけに、同年12月より公民館ネットワークが開催された。しかしこの会も3館対象の昼・夜の2部構成で進める中で夜の参加者が減少していく状況が見られた。1996（平成6）年1月29日に本館利用者連絡会準備会で本館利用者の交流の場としての連絡会の必要性を確認した。こうして同年3月5日、第1回の本館利用者連絡会を正式に設立し、運営についても主体が公民館にあるのではなく、連絡会は独立した一つの団体として位置づけるものと確認した。

利用者連絡会への参加者数の推移については、1996年～1999（平成11）年までは平均20人前後であったが、翌2000年から現在まで平均35人前後となっている。この増加の一因として

は、2001（平成12）年に公民館から提供されるロッカーの管理運営を利用者連絡会が行うようになり、ロッカー使用のきまりを連絡会で取り決めたことをあげておかねばなるまい。



- ロッカーを使用できる条件としてとして
- ①公民館利用団体としての登録がされていること
 - ②利用者連絡会への参加が年間3回以上あること
 - ③利用者研修会の参加があること
 - ④前年度の活動報告書の提出がなされていること
 - ⑤公民館のつどいや本館まつりへの積極的な参加があること
- の五つが明記された。

2006（平成18）年にはこの決まりのうち①～④つが必須条件となったが、特に③の利用者研修会への参加が必須になったことを全サークルに周知徹底されなかったため、条件の変更を知らな

かったサークルから異論が出たことである。

このロッカー使用の問題は、多くのサークルが利用者連絡会に参加し、サークル間の交流を深め、さらに公民館で活動することの意味を絶えず確認してほしい、という運営委員の願いが根底にある。そして利用者連絡会としてみんなで決めたことなのだと理解してもらうのに1年かかった。幸いにもこのことは、サークルの代表（メンバーの方も）と運営委員と職員との間で改めてこの利用者連絡会を考える良い機会となったのではないと思う。

本館利用者研修会

本館利用者研修会は毎年3月に行われ、参加人数もここ数年平均30人程度である。外部から講師を招き講演会形式で行っている。内容は、「公民館とは?」「サークル活動とは?」など開館当初から絶えず確認する機会としている。これは公民館が教育機関としての役割を果たしていることから当然のテーマであるが、今後は公民館やサークルが地域への新しい展開（例えば、地域の福祉活動や町会・自治会の活動とどう連携するのか等）をはかるために何が必要かを考え合うようなテーマ設定や取り組みが必要となってくるのではないかと考える。福生市の公民館が、地域の人とこれからのスクラムを組んで活動していくために。

本館保育室連絡会

公民館本館の児童室を利用するサークルの連絡組織として本館保育室連絡会がある。

現在、二つのサークルが児童室を利用しており、その代表者と担当職員、そして主催の保育室併設講座の保育者を交え行われている。

サークル間の情報交換やおもちゃの整理整頓、箱積み木等の修繕はもとより、児童室の利用に際しての課題や子育て期の女性のかかえる課題について話し合いを行っている。

課題としては、サークルの保育についてはサークル独自で保育士をお願いしているが、その方々の参加がないので、児童室利用に際しての問題点についてはサークル代表者を通じて報告されるが、サークル保育士の参加が可能であれば、さらに保育についての情報交換や交流が深められるのではないかと考えている。

また、児童室に備えられているおもちゃや絵本についての学習や子どもをあずけて公民館で学ぶことの意味を確認できる場としていかなければならない。

本館調理室連絡会

本館調理室連絡会は調理室を利用するサークルの交流の場として実施されている。

調理室を利用するにあたっては、まず衛生面の確保が担保されなければならない。利用者同士が調理室を気持ちよく使えるように清掃や備品類の整理整頓などを協力して行っている。

また、サークルで蓄積したレシピを交換し、時には新規のメニュー挑戦し、出来上がった料理を会食するなど、サークル間の交流を進めてきた。

さらに、連絡会は本館まつりの模擬店部門として大事な役割を担っている。

近年、調理のグループが減少したこともあり、連絡会は開かれていないが、同じジャンルのサークルが横につながりあうための大事な組織であることに変わりはなく、再出発をしなければならないと考える。

本館美術室連絡会

美術室を利用するサークルの横のつながりと美術室利用に際してのルールづくりや備品管理、清掃等を行うため実施していた。

美術室は絵画や工作等のサークルが主に利用していたが、リニューアル前の調理室は食堂スペースがなく、美術室を食堂代わりに利用しているた

め、調理室利用サークルにも呼びかけ、お互いに美術室を気持ちよく使うための話し合いを行っている。

しかしながら、美術室を使うサークルの減少もあり、2001（平成13）年度を最後に開催されていない。

松林分館利用者交流会のあゆみ

松林分館の利用者交流会は1980（昭和55）年4月24日の「利用者と職員の交流会」が始まりであった。分館の運営についてのさまざまな要求や希望が出せる場、利用するグループ・サークルの交流を図る場として出発をし、1981（昭和56）年度からは、名称が「利用者交流会」になった。また、利用者が社会教育・生涯学習・公民館等への理解や自分たちの活動の意味を点検するために学習会が開催されていた。

ここ10年の変化としては、「松林分館利用者交流会会則」ができたことが挙げられる。これは、利用者交流会の目的や松林利用者交流会基金の運用等について定め、交流会活動を運営しやすくするために、交流会で検討を行い、2002（平成14）年4月1日から施行された。また、交流会の開催は2003（平成15）年度から年6回偶数月とし、定期的に開催している。

ここ数年の交流会では、より多くの方々に参加していただこうと努力する役員の姿が見られる。例えば交流会の通知については、議題に難しい言葉を使わず、親しみやすい言葉で表現したり、交流会の雰囲気を和やかにするために当番制でお茶の準備を整えたりしている。コーヒーでも飲みながら和やかに話し合う雰囲気の中、活発な意見が飛び交っている。

また、学習会は年1回のペースで行われている。利用者同士の交流と、公民館を取り巻く社会教育について学習する機会とし、交流会の中で各サークルが意見を持ち寄り、学習のテーマを決めている。

2006（平成18）年度には役員の提案や企画で、

市のバスを利用して各サークルの親睦と学習を目的とした学習会を実施した。9サークル・31名が参加し、親睦を図った。

松林分館陶芸作業所利用者交流会のあゆみ

松林分館陶芸作業所利用者交流会は、1996年度（平成8年度）から組織され、窯の使用管理法や管理について、サークルの運営等について話し合う場とした。毎回、サークルの情報交換や、窯の使用法等を確認する場として活発な意見交換がなされている。また、2003年度（平成15年度）には「陶芸作業所使用上の確認事項」をまとめ、活動の指針としている。

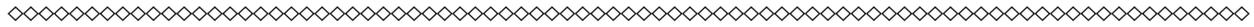
学習会は年1回のペースで行われている。各サークルの親睦と個人の学習の機会として2003年度（平成15年度）から定期的に始まった。学習内容については、交流会の中で各サークルが意見を持ち寄り、決定している。

松林分館保育室利用者交流会のあゆみ

松林分館保育室利用者交流会は1983（昭和58）年に「同じ部屋を使いながら、なかなか話し合う機会が無い。活動の中身や交流をしていきたい」と意見が出され、交流会が組織された。その後10年、20年とサークルの数や活動も変化した。1998（平成10）年からは二つのサークルが継続されてはいたが、近くに児童館が開館されたこともあり、交流会の回数も減少傾向にあった。2003（平成15）年に入り、サークルの見直しや職員の提案もあり、学習の場、交流の場であることを再確認し、交流会をより多く持った。その後、「学習会」を開催し、交流会は活発な意見交換の

場となってる。現在「絵楽」「おもちゃ箱」「シュガー」「にこにこ育児サークル」「ひだまりマロン」「りんりん」の6サークルが仲間づくりを通して、

住みやすい地域づくりに向けての活動を行なっている。



白梅利用者交流会のあゆみ

白梅分館の利用者交流会は、1981（昭和56）年10月23日（金）、12団体 27人でスタートした。

当初は年に1～3回程度の開催であったが、利用者同士が話し合う機会をもっと増やしてもらいたいという要望が強まり、最近では年に6回開催している。また、通常の交流会のほかに、白梅まつりに向けての準備のための実行委員会を3～4回開催している。さらに、利用者交流会での議事進行が円滑に有意義に進むようにとの目的で、世話人会（役員会）を設置している。

最近の利用者交流会への参加人数は平均して35人ほどで、毎回自己紹介と活動の近況報告から始まり活発な意見交換が行われている。子育て中の若い世代の参加を得られるように検討中である。

2005（平成17）年度に、利用者と職員、そして利用者同士、サークル同士が情報交換できるようにと、各サークルのメールボックスを設置した。このことは、郵券代の大幅削減につながっただけではなく、利用者が白梅分館に存在するサークルを知り、興味を持つという効果をもたらした。

また、止むを得ず交流会に欠席する場合には事前に館に連絡することを決めて実行した。参加者数が急に増えたことが印象的である。

折角増えた参加者を減らさない工夫もした。それまでの役員や館からの報告に多くの時間を費やすという会議の

進行を変えた。提起された問題に対して参加者同士が意見のやりとりをするという本来のあるべき姿に近づけた。この全員参加を目指す姿勢は、白梅まつりの参加にも表れている。

駐車場や駐輪場の整理、会場内の案内や来場者のカウントなど、出し物が無いサークルが参加できる場を用意している。

年度ごとに代表者変更をするサークルも多い。代表になると何やかや出ることが多いことや難しそうなイメージがあるようで、初めの頃は表情も冴えないが、一年を終える頃には他のサークルとの交流も深まり、楽しんでいる様子もうかがえる。こういうサークルは、次の代表者への協力を惜しまない。サークルの力が一段と増す結果につながるのである。

所属しているサークルを超えて公民館活動の幅が広がることを、一人でも多くの利用者に実感してもらえるような利用者交流会のありかたを、これからも共に考えていきたい。

白梅利用者研修会（2007.3.3）

本館利用者連絡会

萬沢 明

私が本館を利用し始めてから早20年以上過ぎました。初めて利用したのは「SEE」という英会話サークルでした。当時は公民館の運営にはあまり興味もなく、サークルの活動が無料でできる場所として利用していました。横田基地に住んでいる講師夫妻（何代も交代がありました）を招いて2時間程の英会話を楽しむサークルでした。このサークルは15年ほど続き、その間サークル代表もやりましたが公民館の活動へはあまり参加していませんでした。

私は大学の卒論を社会教育関係のテーマで書いた関係で、社会教育や公民館の役割については知識として持っていました。ただ、当時は福生市や本館が自分の仕事や活動場所と直接つながっているとは考えず、あまり注目はしていなかったようです。しかし公民館で開催される講座や催し物、市民名画劇場などの興味あるものについては参加していました。

大きな転換となったのは、公民館で開催された介護保険に関する学習の講座の後立ち上げられた地域福祉学習会“ハートフル”に参加したことです。活動を続ける中で、そこに参加していた公民館職員やサークルメンバーへの関わりが、公民館のサークル活動だけでなくサークル活動の範囲を超えた人間関係にまで発展していきました。そして現在は公民館本館利用者連絡会の運営委員代表を担っています。

本館利用者連絡会は2か月に1度各サークルの代表者等が集まり、様々な行事や利用上の問題等について話し合い、方向性や結論を出します。本館には100を超えるサークルが活動しています。1サークルのメンバーを平均10人としても少なくとも1,000名以上の方々と、その後ろに広がる多くの市民に関係する事柄を話し合うこととなります。

会議の運営がスムーズに行えるよう運営委員が事前に集まり、議題を整理して臨みますが、当日は当然多くの異なった意見が出され一致を見出すことはなかなか難しいことです。

一例を挙げれば、団体用ロッカーの利用に関して多くの時間をかけて論議してきました。一定の結論を出しましたが、まだ各サークルが納得する利用の取り決めは出来ていません。また“本館まつり”や“公民館のつどい”など公民館と利用者が共に作り上げる行事に準備段階から参加する方々もまだまだ少なく、本館利用者連絡会としての役割が十分発揮されていないのではないかと、など運営の難しさを感じています。しかし、公民館で活動が続けられるよう、今後も今の役割を担っていこうと考えています。

いま私が参加しているサークルは地域福祉学習会“ハートフル”と“草笛”サークルです。この二つのサークルは私自身の趣味や興味を満足させるものですが、さらに、ハートフルでの福祉に関する市民向けシンポジウムの開催や草笛を通じて七夕まつりや特別養護老人ホームでの演奏など、趣味や興味の範囲を超えて活動範囲を広げられるようになりました。このような活動の広がりや、利用するだけの公民館からもっと積極的に公民館活動に参加する者へと私を変えていったような気がします。

1997（平成9）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	6	120	今年の活動・新役員・要望書・きまりについて他	本館
本館利用者研修会	3月	1	34	公民館って何？	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～3月	7	55	保育室の使い方・保育室利用に関する要望他	本館
本館調理室利用者連絡会	6月～3月	6	60	調理室の清掃・各団体の交流会（実習会等）他	本館
本館美術室利用者連絡会	7月～9月	3	12	美術室の清掃、整備・公民館休館中の活動他	本館
松林分館利用者交流会	5月～6月	2	48	交流会・だれでもなんでも展正副代表選出	松林
松林分館利用者学習会	3月	1	15	社会教育の公共性について	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～2月	4	40	箱積み木製作・サークル情報交換・合同学習会	松林
松林分館陶芸サークル交流会	4月～3月	4	40	サークル活動報告・新サークル発足の報告	松林
白梅分館利用者交流会	7月～2月	3	52	利用者交流会のあり方や利用方法・白梅まつり	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	10	公民館の設立の歴史的な意義や今日的な役割	白梅

1998（平成10）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	6	101	公運審、利用者連絡会役員の改選・新年年度計画	本館
本館利用者研修会	3月	1	23	公民館どうして無料で使えるの？	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～2月	6	54	保育室の使い方・各サークルの近況報告他	本館
本館調理室利用者連絡会	5月～2月	5	45	調理室の器具の使用方法・調理実習会他	本館
本館美術室利用者連絡会	4月～3月	4	20	美術室の清掃、整備・サークル同士の意見交換他	本館
松林分館利用者交流会	5月～9月	3	53	交流会・だれでもなんでも展正副代表選出	松林
松林分館利用者交流会（つどい分科会）	11月～1月	4	36	テーマ・事例発表・役割分担	松林
松林分館利用者学習会	3月	1	24	私達の学習・文化活動を豊かにするためには	松林
松林分館保育室利用者交流会	7月	1	12	保育室清掃、箱積み木製作・サークル情報交換	松林
松林分館陶芸サークル交流会	12月	1	11	作業所の清掃・サークル情報交換	松林
白梅分館利用者交流会	8月～2月	4	71	来年度予算への要望や事業計画を話し合う	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	24	公民館の設立の歴史的な位置づけ・役割	白梅

1999（平成11）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	7	129	連絡会役員会の改選・本館まつり役員体制他	本館
本館利用者研修会	3月	1	50	公民館どうして無料で使えるの？パートII	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～2月	6	41	箱積み木づくり・各サークルの近況報告他	本館
本館調理室利用者連絡会	5月～1月	5	45	調理室の器具の使用方法・調理実習他	本館
本館美術室利用者連絡会	4月～2月	4	21	棚の整理、清掃・展示棚他	本館

松林分館利用者交流会	5月～6月	2	41	交流会・だれでもなんでも展正副代表選出	松林
松林分館保育室利用者交流会	7月～2月	3	36	保育室清掃、箱積木製作・学習会一箇の健康一	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	4月～12月	3	24	初心者陶芸教室・新サークルについて	松林
白梅分館利用者交流会	7月～3月	7	121	社会教育法改正・交流会の進め方・来年度予算	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	24	公民館の意味、役割、自主的な学習内容の創造	白梅

2000（平成12）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～3月	7	246	ロッカー抽選・使用のきまり・使用状況他	本館
本館利用者研修会	3月	1	35	公民館と市民のかかわり	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～3月	6	35	箱積木づくり・各サークルの近況報告他	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～2月	6	60	調理室の器具の使用方法・調理実習他	本館
本館美術室利用者連絡会	4月～3月	6	40	代表の選出・要望書・展示棚について他	本館
松林分館利用者交流会	5月～3月	4	50	交流会・だれでもなんでも展正副代表選出	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～3月	5	54	サークルの情報交換・保育室清掃・合同学習会	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	5月～12月	3	34	初心者陶芸教室・新サークル発足報告	松林
松林分館陶芸作業所利用者学習会	11月～1月	6	132	電動ろくろの使い方・素焼き・本焼き・鎌だし	松林
松林分館利用者学習会	6月～2月	2	28	社会教育法改正と公民館	松林
白梅分館利用者交流会	6月～3月	5	65	公民館のつどい、公運審委員、交流会代表選出	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	13	公民館の意味、役割、公民館利用上のなぜだろう	白梅
白梅分館陶芸研修会	9月	1	19	陶芸窯利用上の注意点、エアガンの使い方他	白梅

2001（平成13）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～3月	7	276	新年度事業、役員体制・ロッカー抽選会他	本館
本館利用者研修会	3月	1	39	まちづくりにむけて	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～3月	7	54	保育室の使い方・各サークルの近況報告他	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～1月	5	37	調理室の器具の使用方法・備品購入について他	本館
本館美術室利用者連絡会	5月	1	5	本館まつり・体験交流会を振り返って	本館
松林分館利用者交流会	5月～1月	4	68	交流会・なんでも展代表選出・利用者交流会会則	松林
松林分館保育室利用者交流会	7月～12月	2	13	サークルの情報交換・保育室清掃	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	5月～12月	4	58	初心者陶芸教室・新サークル発足報告	松林
松林分館利用者学習会	3月	1	14	公民館利用者交流会の役割について	松林
白梅分館利用者交流会	4月～2月	5	135	白梅まつり実行委員体制・交流会体制の検討他	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	27	公民館の楽しい活用法	白梅

2002（平成14）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～3月	7	274	新年度事業・公民館への要望書・ロッカー抽選会他	本館
本館利用者研修会	3月	1	18	公民館から地域づくりへ	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～2月	6	50	新保育室利用サークルの紹介・保育室への要望他	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～2月	5	41	調理室の器具の使用法・実習（石鹸作り）他	本館
松林分館利用者交流会	4月～1月	3	68	交流会正副代表選出・だれでもなんでも展について	松林
松林分館保育室利用者交流会	12月	1	5	保育室清掃・サークルの情報交換	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	7月～2月	4	39	サークルの活動報告・情報交換・学習について	松林
松林分館利用者交流会学習会	3月	1	23	公民館と私	松林
白梅分館利用者交流会	7月～3月	5	135	白梅自主活動ジャンル分け・交流会代表推薦等他	白梅
白梅分館利用者交流会世話人会	7月～3月	8	72	交流会事前打合せ・役員体制づくり打ち合わせ他	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	27	公民館の活用法（現代的意義等）	白梅

2003（平成15）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～3月	7	243	公運審委員の再選・連絡会運営委員の新体制他	本館
本館利用者連絡会研修会	3月	1	23	公民館の現状と課題	本館
本館保育室利用者連絡会	4月～3月	6	58	保育室飾り付け作業・ロッカーの位置移動他	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～3月	6	78	調理器具使用方法・調理室チェック・調理実習他	本館
松林分館利用者交流会	4月～2月	6	101	交流会正副代表選出・交流会会則の改正他	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～3月	7	59	利用方法の確認・学習会・メンバー募集他	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	4月～3月	5	45	サークルの活動報告・情報交換・学習会について	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会学習会	6月	1	42	茨城県笠間市芸術の森公園他	松林
白梅分館利用者交流会	7月～10月	3	75	サークル活動報告・ふっさ公民館のつどい他	白梅
白梅分館利用者交流会世話人会	7月～2月	3	30	白梅まつり反省会集約・公民館のつどいへの対応	白梅
白梅分館利用者研修会	2月	1	21	受益者負担と公民館無料使用の根拠	白梅

2004（平成16）年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	5	181	リニューアル工事閉館に伴う施設利用の対応他	本館
本館利用者研修会	3月	1	24	指定管理者制度と公民館	本館
本館保育室利用者連絡会	5月～2月	4	32	保育室連絡会とは・ふっさ女と男のフォーマル他	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～11月	4	30	調理室利用・備品確認・連絡会、行事の日程他	本館
松林分館利用者交流会	4月～3月	6	108	交流会正副代表選出・展示コーナー利用規則（案）	松林
松林分館利用者交流会学習会	2月	1	22	「こうみんかん」ってどんなところ？	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～3月	2	15	利用方法の確認・学習会・修理要望他	松林

松林分館陶芸作業所利用者交流会	4月～2月	4	19	作業所使用時のマナー・情報交換・学習会他	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会学習会	11月	1	23	栃木県益子	松林
白梅分館利用者交流会	7月～3月	5	125	2小PTAとの交流と協力・子ども110番他	白梅
白梅分館利用者交流会世話人会	7月～2月	5	50	「学校との連携」「熊川元気協議会との交流」他	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	25	公民館と地域をつなぐ	白梅
白梅分館陶芸作業室利用者連絡会	8月～12月	2	20	陶芸作業室とその窯の扱いについて	白梅

2005(平成17)年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	6	226	閉館に伴う施設利用、リニューアルオープンフェスティバル	本館
本館利用者研修会	3月	1	20	具体的に指定管理者制度ってなに？	本館
本館保育室連絡会	6月～3月	3	23	リニューアル期間中及び後の活動・使い勝手	本館
本館調理室利用者連絡会	4月～2月	2	12	リニューアル後の調理室利用、調理室消耗品	本館
松林分館利用者交流会	4月～2月	6	105	交流会正副会長選出、交流会基金	松林
松林分館利用者交流会学習会	3月	1	16	気になる指定管理者制度	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～2月	3	30	利用方法の確認・学習会・修理要望他	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	4月～3月	3	15	今年度の学習会・素焼き、本焼きの申請	松林
白梅分館利用者交流会	7月～1月	4	128	2小PTAとの交流と協力・小地域活動の情報他	白梅
白梅分館利用者交流会役員会(世話人会)	7月～1月	4	40	公民館と地域をめぐる情報交換他	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	45	公民館の賢い活用法	白梅
白梅分館陶芸作業室利用者連絡会	12月～2月	2	20	サークル相互間協力や作品製作及び展示会等	白梅

2006(平成18)年度

講座名	実施期間	回数	人数	内容	主催
本館利用者連絡会	4月～2月	6	178	利用者連絡会事業計画・会費の徴収方法他	本館
本館利用者研修会	3月	1	29	公民館の現状と課題～公民館とサークルの関わり方～	本館
松林分館利用者交流会	4月～2月	6	127	あなたのサークル・なにやっているの？	松林
松林分館利用者交流会学習会	7月～3月	2	47	歴史学習(施設見学)・よりよい開館にするために	松林
松林分館保育室利用者交流会	5月～1月	7	139	利用方法の確認・学習会について	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会	1月	1	4	情報交換・来年度の学習	松林
松林分館陶芸作業所利用者交流会学習会	5月	1	14	窯製造過程、博物館、美術館見学	松林
白梅分館利用者交流会	6月～1月	6	166	利用者交流会のきまり・年間計画他	白梅
白梅分館利用者交流会世話人会	7月～12月	4	32	交流会及び世話人会選出・人数任期等の取決め	白梅
白梅分館利用者研修会	3月	1	35	講座・サークル・そして地域	白梅
白梅分館陶芸作業室利用者連絡会	8月	1	6	サークル相互間協力や作品製作及び展示会等	白梅

2 サークル紹介

細分類	サークル名	活動場所
ジャズダンス	ジャズムーヴメント、ストレッチ&ジャズダンス	本館
ダンス	ニューダンスサークル、W-CAM	本館
	福生フレンズ	松林
フラダンス	イリマレイアロハ福生、エミ・ミノアカフラグループ・カウホラ	本館
社交ダンス	エンドレス、ザ・ベーシック、社交ダンスサクラ会、スウィィングダンスクラブ、ダンスサークルウイング、ダンスサークルくるみ、ダンスサークルフレンズ、チェリーメイト、ファミリーダンスサークル、福生社交ダンス愛好会、福生ソーシャルダンスクラブ、ボールルーム・ラバーズ、むさしの台ダンスを楽しむ会、四葉ダンスサークル	本館
	福生社交ダンス研究会	松林
	サルビア会、シャルウィ・ダンス	白梅
エアロビクス	アクティブ・ママ、エアロメイト	本館
	サークルグリーン	松林
ストレッチ	リラックスタイム	本館
ゲートボール	福生ゲートボール協会	白梅
ハイキング	コンパスN、白梅歩こう会、てくてくハイク、ハイキングクラブ山吹、ひまわり、ほのぼのくらぶ	白梅
	やじきたハイキング	松林
ヨガ	ヨガサークル、若葉会ヨガサークル	本館
	ヨガの会「すみれ」	白梅
気功	気功クラブ	白梅
太極拳	太極拳のつどい	本館
	白梅太極拳の会	白梅
体操	ピーチサークル、Fussa ダンベルクラブ	本館
	松林健康体操クラブ	松林
ウクレレ	アロハウクレレクラブ、ウクレレクラブ・ワイキキ、福生ウクレレアンサンブルクラブ	本館
オカリナ	オカリナヒビキ、オカリナヒビキ2	白梅
カラオケ	雷祥会、木魂会、宙己会、海渡風の会	本館
	福生カラオケ教室友の会	松林
クラシック	サークル・アマデウス	本館
コーラス	福生シティオペラ	本館
	ジョイ・ハーモニー	白梅
ジャズ	福生ジャズ同好会・ハイブリッドジャズオーケストラ、福生メイクサウンド倶楽部	本館
フォルクローレ	フォルクローレの会	本館
リコーダー	福生リコーダークラブ	本館
合唱	コールそよ風、コール野ばら、コール福生21、福生市民コーラス、若葉コーラス、福生男声コーラス Brillante	本館
	コーラス虹、コール・コスモス、童謡を歌う会ななつの子、福生ひまわり会 麦わら帽子	松林
	コール白梅、福生混声コーラス	白梅
児童合唱	福生児童合唱団フレンズ	本館
邦楽	邦楽同好会、福生和楽連盟福音楽、萌葉会	本館

大正琴	扇靖流大正琴連盟、凌音会	本館
	ハーブ&ピース	松林
	花がたみすいせん、花がたみりんどう	白梅
民謡	福生民謡会	本館
室内楽	むさしの台音楽の会	本館
吹奏楽	福生吹奏楽団	本館
草笛	福生草笛サークル	本館
太鼓	たまっ子会	本館
音楽	ライフオブミュージック	本館
音楽企画・後援会	ふふふの会、福生吹奏楽団後援会、福生市音楽愛好者連絡会	本館
演劇	演劇プロジェクト夢創箱、喜楽大衆劇団	本館
人形劇	人形劇サークル「こすもす」	白梅
新舞踊	日舞としなみ会	本館
日本舞踊	秋桜会	本館
民謡新舞踊	萩会、礼峰会	本館
	ふっさっ子ソーラン	松林
	みふじ会、草風会、淡楓会日本民謡サークル	白梅
吟剣詩舞	福生剣詩舞同好会	松林
琉球芸能	横田西多摩エイサー太鼓	本館
囃子	天王ばやし研究会、福生市囃子連合会	本館
	熊川子どもはやし連、鍋一囃子連	白梅
生け花	池坊サークル花游、草月流生花サークル、福生華道会	本館
	生け花サークル・あらぐさ	松林
	静華会	白梅
茶道	和恵会	本館
	第2陽青会	白梅
アマチュア無線	福生アマチュア無線クラブ	本館
囲碁	囲碁同好会、碁女会	松林
写真	福生写友会	本館
	おけら野会	白梅
手品	福生アマチュアマジッククラブ	松林
将棋	仲良し将棋教室	松林
ペン習字・かな習字	ペンの会	本館
	弘梅会	白梅
書道	紅書道会、紅洋書道会、書燈、親書会、福書芸、桜書芸	本館
	いろは会、うす墨会	白梅
押し絵	押し絵サークルみっちゃんの会	松林
絵画	福生美術同好会、彩光会	本館
	グループRE N、金曜会	松林
	アトリエクレヨン	白梅
絵手紙	絵手紙花の会ゆずりは、福生絵手紙の会	本館
	うすゆきそう、たんぼぼ	松林
	絵手紙花の会かたつむり	白梅
水墨画	柳墨会	本館
組みひも	福生くみひも同好会	本館
ステンドグラス	彩	松林
デコパージュ	楽しいデコパージュの会	本館
パッチワーク	キルティング Bee、フラワーバスケット	本館
	ピンクッション	白梅
ビーズ	ビーズクラブ	松林
レザークラフト	レザークラフト	白梅
ロンデーフラワー	ロンデーフラワー	松林
金属工芸	がぐや姫工房	松林
七宝焼	七宝焼クラブ	松林

手芸	手芸サークルもも、あとリエ moms'	松林
切り絵	福生切り絵同好会	松林
染色	草木染サークル・茜の会	本館
陶芸	ぐるーぶ・焰、つくの会、陶芸サークルあじさい、陶芸サークル釉釉、土窯会、楽釉会	松林
	えん、桜陶会、熟陶会、陶芸サークルつくしの会、陶友会、	白梅
編み物	月曜会	本館
篆刻	福生篆刻会	本館
	福生篆刻研究会	松林
盆栽	熊川盆栽愛好会	白梅
ハンゲル	アリラン、ムグファー	白梅
英会話	英会話グループ、福生スペラ倶楽部、福生英語サークル	本館
	S E C、J E C	白梅
国際交流	福生レディーズフレンドシップサークル	本館
日本語	ゆうあいふっさ（火曜日クラス）、ゆうあいふっさ（金曜日クラス）	本館
エッセー	エッセーサークル白梅	本館
古典文学	まほろばの会	本館
俳句	鷹西多摩句会	本館
	療俳句会	松林
	白梅俳句会	白梅
平和学習	恵勉強会	本館
環境学習	玉川上水遊歩道を考える会	本館
	熊川分水に親しむ会	白梅
健康	A A福生グループ	本館
子育て	サークルシュガー	松林
憲法学習	絆の会福生	本館
	福生市民九条の会	松林
社会教育学習	七味とうがらし	本館
女性問題学習	サークル彩	本館
生活	サークル山百合	本館
	さつきひろば	松林
	熟年ひろば、いきいきらいふ	白梅
青少年	ガールスカウト東京都191団、ボーイスカウト福生第1団、ボーイスカウト福生第2団	本館
福祉（傾聴）	話の聞き方教室（傾聴）	本館
福祉（手話）	福手の会	本館
福祉（朗読）	福生いとでんわ	本館
	朗読さーくるわかば、朗読の会どんぐり	白梅
福祉学習	あゆみの会、地域福祉学習会ハートフル、バターロール、バリアフリー2001、八彩倶楽部	本館
	F H Mの会	松林
	小地域福祉鍋一福祉地区うめぐみ since2001	白梅
料理	福生栄友会、男の台所、手作りの会B	本館
リトミック	サークルポップコーン	本館
	ドレミファキッズ	白梅
共同保育	あじさいの会、いちごクラブ	本館
	おもちゃ箱、にこにこ育児サークル、保育付絵本サークル「絵楽」、ひだまりマロン、リンリン	松林
	サークルあんぱんまん	白梅
親子リトミック	ウキウキクラブ	松林
ひよっとこ踊り	福生ひよっとこ連、ひよっとこ風° 連	本館